

授業科目名 <英訳>	ILASセミナー：西洋美術の歴史 ILAS Seminar :History of Western Art			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 教授 岡田 温司		
群	少人数群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	ゼミナール
開講年度・ 開講期	2018・前期	受講定員 (1回生定員)	10 (10) 人	配当学年	1 回生	対象学生	全学向
曜時限	月5	教室	共北33		使用言語	日本語	
キーワード	天使 / マリア / キリスト						
(総合人間学部の学生は、全学共通科目として履修登録できません。所属部局で履修登録してください。)							
[授業の概要・目的]							
キリスト教美術への導入 西洋のキリスト教美術の主題や図像、宗教的意味についての理解を身につけ深める。							
[到達目標]							
宗教画を見たときに、そのテーマが理解できるようになる。							
[授業計画と内容]							
キリスト、聖母マリア、天使など、キリスト教における主要な人物に関連する芸術のテーマや表現に慣れ親しむことを目的とする。 参加者は、少なくとも1回、自分に関心のあるテーマについて調べてきたことを授業中に口頭発表する。							
[履修要件]							
後期に開講される「創造ルネッサンス論基礎ゼミナール」の受講を推奨する。							
[成績評価の方法・観点及び達成度]							
平常点、発表（各自が毎回テーマをきめて発表をおこなう）。詳しくは授業中に説明する。							
[教科書]							
岡田温司 『天使とは何か』（中央公論新社）（2016年4月刊行予定） 岡田温司 『処女懐胎』（中央公論新社）ISBN:9784121018793 岡田温司 『キリストの身体』（中央公論新社）ISBN:9784121019981							
[授業外学習（予習・復習）等]							
口頭発表のための予習準備とレジュメの作成。							
[その他（オフィスアワー等）]							